

土木構造物荷重指針連合小委員会 第2回幹事会 議事録(案)

日時 : 2003年12月19日(金) 13:30~16:30

場所 : 鹿島建設K Iビル 2F ラウンジ

出席者 : 白木副委員長、本城副委員長、佐藤幹事長、香月幹事、北原幹事、澤田幹事、鈴木幹事、長尾幹事、佐々木幹事

主要議題 : 本編見直し案に関する討議

配布資料 : k-2-1) 本編見直し案(佐藤幹事長)

k-2-2) 荷重指針連合小委員会原案に対する意見(長尾幹事)

k-2-3-1) 本文のイメージ(本城副委員長)

k-2-3-2) 性能設計コードと「地盤コード21」及び「code PLATFORM ver.1」
(本城副委員長)

主な討議 (発言者、敬称略)

- ・ 長尾幹事の発題のもと(資料 k-2-2)、作用因子 - 作用モデル - 荷重効果の構造について議論を行い、ほぼ合意を得た。
- ・ 合意を得た構造について佐々木幹事が整理する。
- ・ 環境的影響はすべて「環境作用」と改める。
- ・ 次回は、風荷重の先生方の意見を交えて、本編について討議する。→次回幹事会の日程調整で、石原幹事、勝地幹事の出席を優先する。
- ・ 荷重指針の記述方法(フォーマット)について議論があった。文章中心とするか、地盤コード21(または、code PLATFORM)式、あるいはISO式とするかを今後決定する。
- ・ 各論作成のスケジュールを近いうちに決めたい(佐藤幹事長)。
- ・ 動的な作用についても今後議論したい(佐藤幹事長)。

今後の幹事会開催

- ・ 次回幹事会は、3月8日、9日、10日のいずれかの日に、石原幹事、勝地幹事の出席を優先して決定する。場所は、追って連絡する。

以上